

完全非公開型 医療介護専用SNS

メディカルケアステーション(MCS)展開方法と 各種ご提供ツール

2018年9月作成

エンブレース株式会社



MCS準備用キット

1. 運用ポリシー(ひな型)

厚生労働省の医療情報システムの安全管理に関するガイドライン等に基づいて、端末の管理、セキュリティ、運用から、患者同意書やスタッフ誓約書のひな型までご用意させていただいております。こちら、MCSを採用いただいた医師会よりご好評いただいております。

2. 一括ID登録代行申し込み用紙

医療機関や介護施設のスタッフの登録代金を無料で承っております。

※上記のMCS準備用キット一式につきまして、ご希望の場合は、弊社MCSサポートデスクまでお問合せください。

MCSサポートキット

3. MCSご説明資料



MCSの特長、事例と展開方法のポイントをまとめた、最初にご覧いただく説明資料です。

↓ 下記よりダウンロードできます ↓

<https://www.medical-care.net/html/start/>

4. MCSご利用ガイド



MCSのご利用方法について、解説しているガイドです。

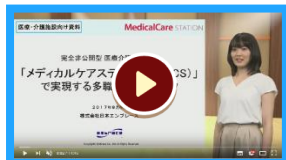
↓ 下記よりダウンロードできます ↓

<https://www.medical-care.net/html/start/>

5. MCS動画

MCS基本編

MCSで実現する多職種ネットワーク (14:43)



MCSの特長、事例と展開方法のポイントをまとめた、最初にご覧いただく説明動画です。

<https://youtu.be/IW7-rQ7pLul>

MCS: 基本操作デモ (13:58)



MCSを使ってタイムラインを読む、書き込む画像や動画を添付する、など日常的に行う基本操作をご紹介します。

<https://youtu.be/71lbc6fe40>

MCS設定編

① MCS: ログインする (9:12)

ログイン手順、パスワードを忘れた場合の再設定方法、スマートフォンなどのホーム画面にアイコンを追加する操作をご紹介します。

<https://youtu.be/E80q3JkvyOQ>

② MCS: 顔写真やプロフィールを設定する (5:55)

ご自身の顔写真、職種などのプロフィールを設定する操作をご紹介します。IDを発行したら最初に設定いただきたい操作です。

<https://youtu.be/tmgAUyDthrl>

③ MCS: スタッフを招待・参加する (11:39)

管理者権限ユーザーにより、施設内スタッフを登録する手順、招待されたスタッフが新規登録を完了するまでの操作をご紹介します。

<https://youtu.be/p8pl6wReqj8>

④ MCS: 自由グループを作成・招待・参加する (10:08)

管理者権限ユーザーにより、地域の多職種の会やケアマネの会など、自由にテーマを決めて作成する自由グループ作成の操作をご紹介します。

<https://youtu.be/WkF9LaAm8iw>

⑤ MCS: 患者グループを登録・招待・参加する (10:54)

管理者権限ユーザーにより、患者名などを登録して、患者ごとにメッセージをやり取りするための患者グループ作成の操作をご紹介します。

https://youtu.be/bp8f_THWwFl

⑥ MCS: 管理者権限ユーザーが出来ること (9:22)

管理者権限ユーザーが出来る主な機能(スタッフへの管理者権限付与、メッセージの削除、グループへのスタッフ参加承認など)をご紹介します。

<https://youtu.be/yCqjHgJs4Js>

6. MCS事例

学会講演動画

講演1 なぜ、多職種連携に、医療介護専用SNSが最適なのか

演者： 長島公之（長島整形外科院長、栃木県医師会常任理事、日本医師会医療IT委員会委員、全国医療介護連携ネットワーク研究会理事長）

<https://youtu.be/oEIMMz0IaO8>

講演2 医師からみた多職種連携の有用性

演者： 土屋淳郎（土屋医院院長、豊島区医師会理事、全国医療介護連携ネットワーク研究会理事）

https://youtu.be/B_3Co0BcBeg

講演3 薬剤師としての多職種連携事例

演者： 中西裕道（徳永薬局株式会社 在宅医療部）

<https://youtu.be/m1FrtezMgjc>

講演4 武蔵野市における医療介護福祉連携の実際とICTを活用してみたの課題

演者： 藤澤節子（薬局ルンルンファーマシー代表取締役、NPO法人DANKAIプロジェクト副理事長）

https://youtu.be/GQyP9Deko_Y

これらは、第28回 日本在宅医療学会学術集会シンポジウム（2017年9月17日開催）での講演内容を収録したものです。

7. 全国医師会による多職種ネットワーク展開ホームページ事例

栃木県医師会

栃木県統一 医介連携ネットワーク「どこでも連絡帳」

栃木県統一 医介連携ネットワーク どこでも連絡帳

ホーム 多職種の皆様へ セキュリティ対策 使い方 関係資料 運用ポリシー 書類

栃木県統一 医介連携ネットワーク「どこでも連絡帳」とは

医療介護の質と安全性を上げることを目的に、ICTを活用して、在宅医療介護に関わる多職種間及び患者・家族とのコミュニケーションを促進し、人との連携を深めるために用いる栃木県統一「医介連携専用ネットワーク」です。詳しくは、[運用ポリシーのページ](#)をご覧ください。
[「完全非公開型 医療介護専用SNSメディアカルケアステーション \(MCS\)」](#)を使用しています。

2017年7月26日 運用ポリシーに、BYOD を認める場合の管理者遵守事項として、以下を追加しました。

BYOD を認める場合、管理者は下記を遵守すること。

- ・利用者に対し、端末やOS 等に応じて推奨されている適切な方法により、アプリケーションをインストールするよう指導すること。
- ・アプリケーション等の脆弱性に関する情報を収集し、利用者が脆弱性の明らかになったアプリケーションを使用していないか、定期的確認すること。

「どこでも連絡帳」とは 多職種の皆様へ 患者・家族の皆様へ

医療機関の連携 医療・介護の連携

どこまでも連絡帳
[スマホアプリ](#)
[どこでも連絡帳](#)
[Medical Care Station](#)
 連携し、連携

登録申請

どこでも連絡帳
 相談窓口
 在宅・医療
 WITH ZATSUMI 010

<http://dokoren.jp/>

奈良市医師会・大和郡山市医師会

奈良市および大和郡山市医師会では、株式会社日本エンブレフが提供するMGIS(Medical Care Station)を「奈良あんしんネット」として利用しています。

奈良あんしんネットとは ご利用お申し込み 導入説明会 過去の連絡事項 よくあるご質問 奈良あんしんネット登録件数 リンク集

患者タイムライン

介護施設 ヘルパー ケアマネ 医師 看護師 薬剤師 調剤薬局 クリニック

患者本人 家族

ホーム画面 患者グループ

6月30日 大和郡山市医師会の会長変更の為、提出書類の一部が変更されます。大和郡山市の医療機関は、**新規に登録する場合、新しいワードを登録をダウンロードして、必要事項をパソコンで記入して頂き、提出をお願いします。**

【奈良あんしんネット】6/1 正式に take-off!!

<http://naraansin.littlestar.jp/yamato/>

各医師会の医介連携ネットワーク公式ページです。特長、セキュリティに関するポリシーなどを案内しています。

メディカルケアステーション(MCS)展開の流れ

準備

勉強会

展開

医療・介護施設

医師会・行政

(株)日本エンブレース
MCSサポートデスク

連携スタート

端末を持参して参加

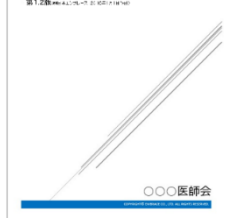
ひな型をもとに、セキュリティ等のための運用ポリシーを作成する。

MCS勉強会実施
(1時間程度)
MCS説明動画上映

2
ID登録代行
申込書

事例発表会開催

1
「MCS運用ポリシー」作成の手引き
(ひな型)



運用ポリシー
(ひな型)

説明・デモ動画の提供



ID登録代行
(全ユーザーグループ
招待代行)

操作説明動画提供、
電話、メールでサポート



MCS勉強会内容案(70分程度)

1. 多職種ネットワーク構築事業主旨ご説明(5分) : 地区担当者

医療介護連携ネットワークの主旨をご説明いただく

2. セキュリティと運用についてご説明(5分) : 地区担当者

地区のセキュリティの注意点と運用について、運用ポリシーを配布して説明
一括ID登録申し込みと全ユーザーグループ招待処理をご案内

3. MCS紹介(30分) : 動画

1) 「MCSで実現する多職種ネットワーク」

<https://youtu.be/IW7-rQ7pLul>

2) 「MCS:基本操作デモ」

<https://youtu.be/7I1blc6fe40>

4. MCS体験実施(25分) : 動画

1) 「MCS:ログインする」(~5分まで) : ログイン操作部分を見ながら操作体験をする

<https://youtu.be/E80q3JkvyOQ>

2) 「MCS:基本操作デモ」(~10分まで) : タイムラインへの書込み、画像の添付の操作体験をする

<https://youtu.be/7I1blc6fe40>

※体験用IDについては、MCSサポートデスクでご用意いたしますので、お問合せください

5. 質疑応答(5分) : 地区担当者

MCSのIDが発行された後の流れ

MCSユーザー

MCSユーザー(管理者権限あり)

1. ログインをする。

<https://youtu.be/E80q3JkvyOQ>

動画①参照

3. 多職種が招待に参加する。※

<https://youtu.be/WkF9LaAm8iw?t=394>

動画④参照(6分30秒から)

※MCSサポートデスクで
代行を承っております。

2. 地域の全ユーザーグループを作成し
多職種を招待する。※

<https://youtu.be/WkF9LaAm8iw>

動画④参照(~6分30秒まで)

※MCSサポートデスクで
代行を承っております。

5. 多職種が招待に参加する。

https://youtu.be/bp8f_THWwFI?t=437

動画⑤参照(7分15秒から)

4. 患者グループを登録し多職種を招待する。

https://youtu.be/bp8f_THWwFI

動画⑤参照(~7分15秒まで)

地域での多職種連携ネットワークがスタート

多職種ネットワーク成功のポイント

ポイント1 最初に地域の全ユーザーグループを作成しましょう

最初に、MCSのユーザーIDを持っている地域の多職種が全員参加するグループを、1つ作ることによって、自己紹介(顔の見える関係の強化)、会合の案内などで活用して慣れていただくことができます。

[動画④参照](#)

またこれにより、自分が参加しているグループのメンバーには、他のグループなどに招待するとき、メールアドレスを入力しなくても、簡単に招待することができるようになるので、今後の連携がしやすくなりとても便利です。

※全ユーザーグループへの招待代行も、MCSサポートデスクで承っております。お気軽にお問合せください。

ポイント2 患者グループを登録し、患者ごとの情報共有をしましょう

変化のある患者、多くの多職種がかかわっている患者など、数名の患者からで結構ですので、患者グループを作成し、患者ごとの情報共有を行うことによって、多職種の新たな気づき、チームワークが出来上がってくることを実感することが出来ます。

[動画⑤参照](#)

まずは、コミュニケーションの多いスタッフから招待をしてスタートしましょう。褥瘡の画像、リハビリの動画など、何を共有するかを大まかに決めて共有することも効果的です。

ポイント3 多職種による事例報告会を開催しましょう

医師はもちろん、看護師、薬剤師、ケアマネなど、多職種がMCSを使って、感じたこと、変化、効果などを自由に意見交換できる報告会を開催しましょう。新たな気づきが生まれ、連携の輪が広がっていきます。

MedicalCare STATION

お問い合わせ

エンブレース株式会社 MCSサポートデスク
〒107-0062 東京都港区南青山2-24-11 フォーラムビルディング6F
TEL : 0800-123-6611 FAX : 03-6447-2062
E-Mail: support@embrace.co.jp

